届出事業者名：中国電力株式会社
届出年度：令和６年度

# 再生可能エネルギー等供給拡大計画

（別紙２）

（１）小売電気に係るキロワット時当たりの温室効果ガスの量の低減を図るための対策の計画及び目標

| | |
|---|---|
| 対策の計画 | ・再生可能エネルギーの導入量の最大限拡大、安全を大前提とした原子力発電の早期稼働・安定的な運転継続、火力発電の高効率化・脱炭素化（非効率石炭火力のフェードアウト、バイオマス発電の混焼拡大、水素・アンモニア発電の実装準備等）、お客さまの脱炭素化ニーズにお応えするソリューション提案などにより、温室効果ガスの排出抑制に努めます。 |

| | | 当年度の計画 | 次年度の計画 | 2030年度の計画 |
|---|---|---|---|---|
| 目標 | 基礎排出係数<br>(kg-CO2/kWh) | 極力低減 | 極力低減 | 極力低減 |
| | 調整後排出係数<br>(kg-CO2/kWh) | 極力低減 | 極力低減 | 極力低減 |

（２）小売電気の供給の量に対する再生可能エネルギーの供給の量の割合の拡大を図るための対策の計画及び目標

| | |
|---|---|
| 対策の計画 | ・当社は、中国電力グループ環境行動計画において、「再生可能エネルギー新規導入量」の目標を「2020～2030年度、30～70万kW」、「再生可能エネルギー導入拡大に向けた対応」の目標を「可能な限り導入（系統接続量）」として取り組んでいます。 |

| | | | 当年度の計画 | 次年度の計画 | 2030年度の計画 |
|---|---|---|---|---|---|
| 目標 | 非化石証書(再エネ)等利用率（%） | | 可能な限り導入 | 可能な限り導入 | 可能な限り導入 |
| | 電源構成比率（%） | 再エネ電源（非FIT電源） | 可能な限り導入 | 可能な限り導入 | 可能な限り導入 |
| | | 再エネ電源（FIT電源） | 可能な限り導入 | 可能な限り導入 | 可能な限り導入 |
| | | 上記以外の電源 | S＋3Eを同時達成する電源構成を目指す | S＋3Eを同時達成する電源構成を目指す | S＋3Eを同時達成する電源構成を目指す |

| | |
|---|---|
| 当年度における再エネメニューの提供の状況 | 提供済み |

| | 再エネメニューの名称 | ホームページのURL | 再エネ率(%) | 供給可能な電圧の種類 | | | | 再エネメニューの特徴（50字以内） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 家庭向け | 事業者向け | | | |
| | | | | 低圧 | 低圧 | 高圧 | 特別高圧 | |
| 当年度において提供する再エネメニューの情報<br>※公表を希望する場合のみ記入 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |